

# 補機用ドライブ制御装置更新

## 補機用ドライブ制御装置の老朽更新が進まない!

- 台数が多く、高額な更新費用、メリット少など、予算取得のハードルが高く、更新が滞る。
- 更新が進まない中、老朽化した機器の維持管理が大変である。

当社は、お客様の設備・ニーズに合わせた更新手法をご提案  
老朽更新を加速させ、ライフサイクルコスト低減を実現します。

## 補機ドライブ更新の製品・サービス

### 1. 直流ドライブ制御装置(サイリスタレオナード装置)<sup>(\*1)</sup>

#### ●JPDrive-LEO

##### ライフサイクルコストの低減

- 交流化に比べ安価な費用で更新が可能です。
- 現在ご使用の直流モータも駆動でき、モータメカを問わず接続が可能です。<sup>(\*1)</sup>
- 弊社にてご使用中の直流モータの診断および延命措置が可能です。<sup>(\*2)</sup>

<sup>(\*1)</sup> 事前にモータ仕様を確認させていただきます。

<sup>(\*2)</sup> 劣化度の診断は行ないますが、モーター寿命の保証を行うことは出来ません。

##### 高い速度制御性能

- デジタルASRにより高い速度制御性能を実現できます。(0.05%以下)<sup>(\*3)</sup>

<sup>(\*3)</sup> デジタル ASR 選択時。

### 2. 交流ドライブ制御装置(多段積)<sup>(\*2)</sup>

#### ●JPDrive-INV (汎用インバータ使用)

##### 多段積みユニット構造による省スペース

- 34kVA以下のインバータを、1面当たり8ユニット収納、省スペースを実現。

##### 高い保守性

- 引出し構造のユニットで、停電することなくユニットの引出し・挿入が可能。
- ユニット前面の操作パネルで、設定・監視が可能。
- USBで設定ツールとの接続可能。
- 専用リフタでユニットの引出し・挿入が容易。

### 3. 交流ドライブ制御装置(非多段積)<sup>(\*3)</sup>

- 汎用インバータ筐体組込み
- 従来製品に対し価格の優位な製品
  - ▶ 更新費用のみならず
  - 保守費用の低廉化を実現

<sup>(\*3)</sup> 主回路電圧：400V以下、容量：540kW以下

<sup>(\*1)</sup> 主回路電圧：400V以下、容量：315kW以下

##### コンパクトな設計

- 設置面積 幅：700mm x 奥行：550mm と省スペースで場所を取りません。

##### 計画からメンテナンスまで

- 更新計画から更新工事まですべてのフェーズでエンジニアリングを行ないご支援します。
- 制御装置とのインターフェースなどご使用条件に合わせた設計・製作・調整が可能です。
- 十分なメンテナンス教育を行ないます。
- 故障発生時も迅速な対応を行ないます。
- 予備品の長期供給、長期間アフターサービスを提供します。

<sup>(\*2)</sup> 主回路電圧：400V以下、容量：22kW以下

##### 汎用性

- 三菱電機製汎用インバータ採用で、故障時の安価・短期間の交換・復旧が可能。
- PLCとの伝送は CC-Link IE Field、または PROFIBUS-DP に対応。

##### 高効率性

- 直流電源方式で高効率運転が可能。(共通コンバータ)



### 4. レトロフィット更新

- 汎用インバータにて心臓部更新

盤撤去・据付・外線工事不要

短期間更新

少ない投資費用

データトレース機能

- 最新インバータによりデータトレース機能使用可能

\*JPDriveは、JFEプラントエンジの登録商標です。



JFE プラントエンジ 株式会社

JFE